



# こどもクリニックニュース

NO. 234 令和1年7月1日発行  
ともながこどもクリニック

## 院長の予定 (2019年8月まで)

7月	4日	(木)	検診	スピカ・レディースC
	17日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
8月	7日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	9日	(金)	1.5才+2才健診	騎西・保健センター
	15日	(木)	検診	スピカ・レディースC

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

## 休診の予定

夏季休診を以下の日程で予定しています。

8月21日(水)～28日(水)

※お盆期間の診療について

臨時の休診の予定はありません。

13日(火)、15日(木)、16日(金)は通常診療です。

## 小児科休日診療の当番

令和1年10月31日までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

7月	15日	(月)	ともながこどもC
8月	12日	(月)	つのだ小児科医院
9月	16日	(月)	福島小児科医院
	23日	(月)	ともながこどもC
10月	14日	(月)	ともながこどもC
	22日	(火)	未定

※診療時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

## 感染症の情報

6月は溶連菌感染症の患者さんが多かったですが、この傾向は夏休みまでは続くものと推測します。手足口病の患者さんも増えています。

リンゴ病や水痘の報告数もまだ多い状態が続いています。プール熱もジワリと増加傾向があります。

## 手足口病 登園登校の目安は???

手のひらや足のうら、肘やひざ、時にはおしりに発疹ができます。口の中には口内炎ができます。熱はないか、あっても微熱程度のことが多いです。手足の発疹は痛みませんが、口の中が痛くて食べられなくなることがあります。毎年夏に乳幼児の間で流行します。

手足口病の原因はウイルスですが、複数のウイルスが同じような症状を起こしますので、何度もかかることがあります。口内炎は長くても1週間、手足の発疹も1～2週間程度で消えますが、ウイルスは患者さんの胃腸の中でかなり長い期間(おおよそ2～3週間くらい)生き残っており、その間は周囲の人にうつす可能性があります。完全に感染力がなくなるのは、発病してから1ヶ月くらい過ぎてからと考えられていますが、お子様は元気なのでそんなに長く保育園や幼稚園・学校を休ませるわけにはいきません。

登園許可を出すタイミングについては、医師の中でも意見が分かれています。

## 私の方針

私は「熱が無く、食欲が良好なら登園可」としています。基本的に軽い病気で、手洗い以外には有効な予防策がないため、保護者の皆様も「お互い様ね!」と聞き直していただきたいと願っています。

※極めてまれですが、髄膜炎や脳炎を起こすことがあります。高熱が続く、何度も吐く、けいれんを起こした、というような場合は、急いで医療機関を受診して下さい。



## 子どものかぜ薬の飲み方・・・

### 1日2回にできませんか？

最近増えてきたご要望です。通園している保育園でお願いされるようです。

私の答えは基本的に「できません」。

飲み薬はすべて、その量と飲み方（用量と用法）が決まられています。子供のかぜ症状に使う薬の多くは「1日、3回に分けて服用すること」と指定されています。ある医師が個人的な判断で服用回数を変更し、万が一有害な出来事が起きた時には、ルール違反として責任を問われることとなります。副作用を恐れて薬の量を減らした場合は、効果が弱くなって回復が遅れる可能性も出てきます。

保育士さんたちの仕事も過酷であり、「薬を間違いなく飲ませる」ことが大きなストレスになることは十分理解できますが、子供たちの体調を少しでも早く回復させることに、どうかご理解をいただきたいと思います。

## ※成人男性への風しんワクチン公費接種

実施中です！

過去に風しんワクチンの公費接種の対象にならなかった世代の男性（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）の中には風疹の免疫が無い方が多く、それが現在の流行の一番の要因です。

今年の4月から3年間という臨時措置で、上記世代の男性への風しんワクチンの公費接種が実施されることになりました。対象となる男性に対しお住まいの市町村から、案内とともに抗体検査およびワクチン接種用のクーポンが届く予定です。手元に届いたら内容をご確認の上、早めに行動されることをおすすめします。

実際の接種は「麻しん風しん混合（MR）ワクチン」を使用しますので、麻疹に対する免疫も強化されます。

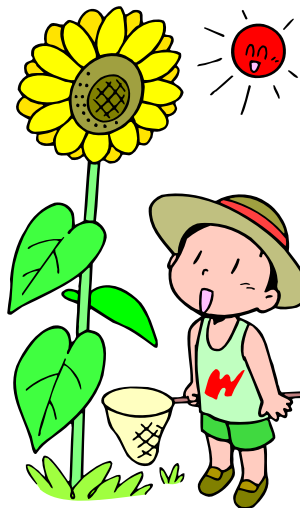
## スギ花粉症の舌下免疫療法（体質改善）

この治療は「スギ花粉が飛散している時期と、その前後1か月間は治療を開始しないこと」という規定がありますので、ご希望の方にはお待ちいただいていたのですが、6月から新規の治療を開始しています。

治療を始めたい方や、詳しい内容を知りたい方は電話等でご連絡の上でまずは一度ご来院ください。

## 熱中症に気を付けて！

先日のこと、まだ5月だというのに、真夏日や猛暑日の新記録がニュースになりました。夏本番はこれからです。適切な休息や水分の補給など、お子様だけでなく、大人の方も高齢な方も、十分な熱中症対策をお願いします。



## 夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7（何でも）119番！

北川辺地域では 048-824-4199 へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

## こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



## 当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と も な が  
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL0480-66-4150